



UNIVERSITY OF  
**Redlands**

英語コミュニケーション専攻

氏名: S H

留学期間: 2019年8月～2020年4月



## 留学先を選んだ際の ポイント

- 現地の生徒や先生と交流がしやすい環境（授業形式など）
- 留学生が少ない→日本人との交流を避けるため
- 都市部へのアクセスがしやすい
- 自然が豊か

# 留学の目的や動機

- 自分の語学力を試すため
- 専門科目を学ぶため
- 自分のやりたいことや好きなことを探するため
- 他の国から自分の国がどのように映っているのかを確かめたい
- 海外に行ってみたい



# 授業に関して

- 授業形式: 講義形式やディスカッション、自己学習形式(自ら課題を設定し、その課題を遂行、評価をし、後の学習にフィードバックする)がメイン
- クラス構成: ほぼアメリカ人で構成されており、人数は多くて30~40(講義)、ほとんどのクラスは15~20の間で構成されているように見えました。
- クラス風景: 人数が多いクラスは先生からの質問に答えるとき以外は、基本的に発言はなく、そのほかのクラスは、前半は講義で後半はディスカッションのものや、積極的に発言しあう生徒主体のものでした。



# 授業に関して

- Introduction to ～のような一年生対象の入門科目は人数が多いです。
- 授業は100、200のように数字でレベルや主に対象とする学年が分類されている。  
数字が上がるにつれ難易度が高くなり、小規模なクラスになっていきます。
- 成績評価基準は教授によってさまざまで、テスト以外は成績に加味しないという極端な場合もあれば、テストとレポート、授業態度をバランスよくみる場合もあります。
- テストはIntro、Mid、Finalの3回のもものとMid、Finalの2回のもものがあります(科目による)。
- レポートは大体2回～3回程度提出が求められますが、文学や語学系はこれよりも多いです。
- プレゼンテーションは大体1～2回ありますが、テストやレポートと違って無い場合もあります。

# 時間割

|      | Sun | Mon         | Tue         | Wed         | Thu         | Fri | Sat |
|------|-----|-------------|-------------|-------------|-------------|-----|-----|
| 7am  |     |             |             |             |             |     |     |
| 8am  |     | EVST-100-03 |             | EVST-100-03 |             |     |     |
| 9am  |     |             |             |             |             |     |     |
| 10am |     |             |             |             |             |     |     |
| 11am |     |             |             |             |             |     |     |
| 12pm |     |             |             |             |             |     |     |
| 1pm  |     |             | PSYC-100-05 |             | PSYC-100-05 |     |     |
| 2pm  |     |             |             |             |             |     |     |
| 3pm  |     | ENGL-100-02 |             | ENGL-100-02 |             |     |     |
| 4pm  |     |             |             |             |             |     |     |

左の画像は私の前期の時間割です。

私は授業がどのようなものか予想できなかったので、3科目しか履修しませんでした(現地生は4科目)。ここで注意しておきたいのが、事前にシラバスが見れないので、人伝いに聞くか予想して決める必要がありました。自分に合わない(形式や難易度など)場合、取り消すことはできますが、他の科目はすでに満員なので、違う科目を取りたくても好きなものは取れないことが多いです。アドバイザーに、多めに登録して後で省く、と伝えれば好きな科目だけ履修できる可能性があるなので、気になるものはとりあえず登録するのが良さげです。

日本の大学より自由な時間があります。せっかくの留学なので友達と自習なり、遊ぶなりして有意義に過ごすことをおすすめします。



## 生活について（寮）

通常は希望の寮に現地の学生と2人で住むこととなります。棟によって部屋の設備が違うので、そこも考慮して考えるといいと思います。トイレとシャワー室は分かれているところもありますが、男女共有がメインです。

因みに、私は男女混合寮(North Hall)に住んでいました。勝手に割り振られている場合や寮に住む現地生の数が少なく、二人部屋に一人で住むことになる場合があるので、事前に留学先の事務の確認をとるのがおすすめです。

事務の対応は日本と違い、非常に適当かつ対応が遅いので、基本的に気になることがある時はメールではなく、直接問い合わせた方が早いです。

# 生活について（一週間の流れ）

7時ごろに起床→予習→授業→復習→フリータイム→12時頃就寝

留学先のほうが健康的な生活してました。ご飯の時間が決まっているので、それに合わせて動く  
と、ある程度規則的な生活になります。勉強時間を差し引いたとしても自由な時間が多いので、  
散歩したり、友達のところを訪ねることが多かったです。語学系(スペイン語、中国語など)を履修し  
なかった場合は金曜日が休みになるので、毎週三連休です。金が許す限り観光が出来ました。





# 留学してよかったこと

様々な考え方や人種、文化の違いに触れることで、他者を受け入れる気持ちや考え方の幅が広がったように思えます。また、トラブルをいくつか経験しましたが、不測の事態に柔軟に対応する力を養うための材料になってくれたので良かったです。



# これから留学を考えている方へ

当たり前ですが、留学は楽しいことだけではなく、辛いことも多々あります。しかしながら、良いことも悪いことも日本では体験できないことばかりなので、いい経験になると思います。留学に行って損はないです。

現在(2020年9月)、コロナウイルスの影響で当分の間は留学が出来ない状況になっていますが、留学のための準備期間だと思って耐えてください。出来るだけ早く留学が再開できる状態になることを願っています。

